

企画展「徳川将軍家の婚礼」開催のお知らせ

格式高い行列絵巻や篤姫・和宮の華麗な道具から将軍家の婚礼をひも解きます

平成29年1月2日(月)～2月19日(日)

東京都江戸東京博物館と公益財団法人徳川記念財団は、毎年、徳川将軍家に関わる企画展を開催しています。今回のテーマは、「徳川将軍家の婚礼」です。

徳川将軍家の婚礼は、姫君が嫁ぎ先へ豪華な婚礼道具や衣裳を携え、行列を整えて入輿にゅうよしました。その中で、婚礼道具には、家の格式に応じて、実家が準備する「御先道具」と婚家が準備する「御待請道具」がありました。梨子地や黒漆地の地蒔きに、模様や両家の紋を散らした婚礼道具が準備され、将軍家の婚礼では、幕府の細工所が中心となって制作にあたり、仕様の統一などを図りました。

本展では、公益財団法人徳川記念財団が所蔵する13代、14代将軍御台所の篤姫(天璋院)、和宮(静寛院宮)の婚礼道具などから、徳川将軍家の婚礼について、ひも解いていきます。

1 会期

平成29年1月2日(月)～2月19日(日) ※会期中、展示替えがあります。

・開館時間:午前9時30分～午後5時30分(土曜日は午後7時30分まで)

※入館は閉館の30分前まで

・企画展開催中の休館日:1月23日(月)、1月30日(月)、2月6日(月)、2月13日(月)

2 会場

常設展示室 5F 企画展示室

3 観覧料

(1)一般	600円(団体480円)
(2)大学・専門学校生	480円(団体380円)
(3)中学生(都外)・高校生・65歳以上	300円(団体240円)
(4)中学生(都内在学または在住)・小学生・未就学児童	無料

* ()内は20人以上の団体料金。消費税込。

4 主催

東京都 東京都江戸東京博物館、公益財団法人徳川記念財団

5 展示構成および主な資料

プロローグ

武家にとって家と家が結びつく婚礼は、最も華麗な儀礼でした。小笠原流の礼法に則って、行列を整え姫君が嫁ぎ先へ婚礼道具や衣裳を携えて入輿するのは武家独自の習慣でした。将軍家の姫君が輿入れする場合、大名家では「御守殿」と呼ばれる住まいを新築し、「御待請道具」などを用意して破格の待遇で迎えました。

ここでは、婚礼儀式や婚礼道具の中で重要な意味をもつ貝桶の役割などについて紹介いたします。



黒塗桜蝶唐草蒔絵貝桶
和宮(静寛院宮)所用
公益財団法人徳川記念財団所蔵
【展示期間】1月24日～2月19日

第1章 婚礼の行列

将軍家の正室(御台所)は、3代家光以降、宮家や五摂家から迎えるのが慣例で、京都から江戸に行列を組み婚礼道具を携えて下向してきました。一方で、将軍家の姫君が嫁ぐ際には、蓬萊模様を施した白絵の輿ほろこしに乗り、江戸城から行列を組んで嫁ぎ先の大名の江戸藩邸に入輿しました。本章では、下向絵巻や婚礼行列絵巻を読み解きながら、徳川将軍家の婚礼について紹介いたします。



御入輿御行列図(部分)
公益財団法人徳川記念財団所蔵
※会期中場面替があります。



葵牡丹紋付唐織油単
篤姫(天璋院)所用
個人蔵

第2章 婚礼の格式 ～皇女和宮の婚礼道具～

江戸時代、姫君の人生を彩るかに費用や労力が惜しみなく注がれ、新しい生活に必要なものをすべて揃えた華麗な婚礼道具が製作されました。

ここでは、幕府と朝廷を結ぶ14代将軍徳川家茂と皇女和宮(静寛院宮)の婚礼を通して、蒔絵の種類などに着目しながらその格式について紹介いたします。



村梨子地葵葉菊紋散花桐唐草蒔絵湯桶・手洗和宮(静寛院宮)所用
公益財団法人徳川記念財団所蔵
【展示期間】1月2日～1月22日

第3章 婚礼と粧い ～篤姫の婚礼化粧道具～

漆の化粧道具は表道具といわれ、実際に使われるものは銀製が多く、実用的であったといわれています。化粧道具は毎日の身嗜みのほか、女性の通過儀礼などに用いられ、大切な役割を果たしました。

ここではどのように化粧道具が使われていたのかを紹介しながら、徳川家と近衛家の家紋を蒔絵で散らした13代将軍徳川家定の継室・篤姫(天璋院)の化粧道具を展示いたします。



黒塗葵牡丹紋散蒔絵歯黒箱
篤姫(天璋院)所用
公益財団法人徳川記念財団所蔵
【展示期間】1月24日～2月19日

エピローグ

明治維新によってわが国の結婚の形式にも新たな風が吹きこまれましたが、16代家達、17代家正は、ともに天璋院と所縁の深い近衛家、島津家から夫人を迎えました。江戸時代と対比し、近代の徳川宗家の婚礼のかたちを紹介いたします。

7 関連イベント・その他

■えどはくカルチャー「徳川将軍家の婚礼」展 関連講座

※各回 午後2時～午後3時30分

- ・1月11日(水) 「徳川将軍家の婚礼」展の見どころ 講師: 杉山哲司(学芸員)
- ・1月18日(水) 将軍御台所の婚礼と篤姫・和宮の婚礼調度 講師: 小池富雄(鶴見大学文学部文化財学科教授)
- ・1月25日(水) 将軍家の婚礼に見る有職故実 講師: 田中潤(学習院大学非常勤講師)

■ミュージアムトーク(みどころ解説)

【日時】1月20日(金)、1月27日(金)、2月3日(金) 午後4時～(30分程度)

【集合場所】常設展示室内5階 日本橋下

企画展「徳川将軍家の婚礼」の広報に関するお問い合わせ
東京都江戸東京博物館 管理課 事業推進係 担当: 田中裕二、大田、丸山
〒130-0015 東京都墨田区横綱一丁目4番1号
TEL: 03-3626-9907 FAX: 03-3626-8001
E-mail: kouhou@edo-tokyo-museum.or.jp